

# 生産動態調査結果

## 機 械 部 門

(昭和31年7月度分)

### 概 況

#### 鉄 鐵 鑄 物

鉄鉄鑄物の生産、出荷は28年を最高にして29年、30年と減少したが、本年に入つては造船、その他の工業部門の活況に伴い増大の傾向を示している。したがつて在庫はこれと反対に漸次減少を来している。

今月は前月に比べ生産122%、出荷124%、在庫105%といずれも上昇している。

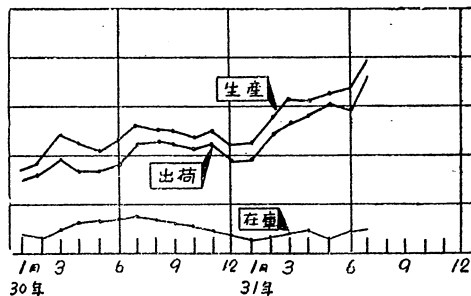
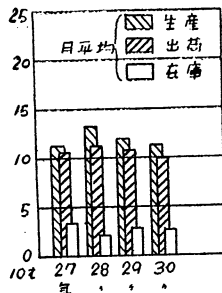
#### 銅合金鑄物、軽合金鑄物

鉄鉄鑄物と同じような増減を示し銅合金鑄物は前月に対し111%、軽合金鑄物は124%といずれも好況を示している。

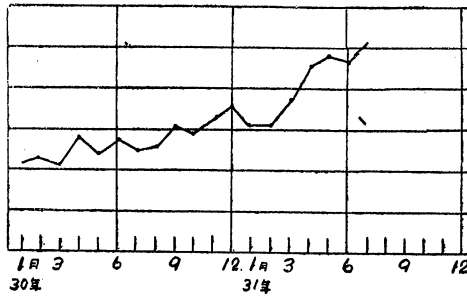
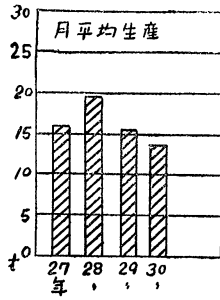
### 鉄 鐵 鑄 物

区 別 用 途 別	生 産		出 荷		自己消費	月末在庫	対象工場数 12
	重量 kg	金 額 千円	重量 kg	金 額 千円	重量 kg	重量 kg	
総 数	199,776	12,935	176,564	11,489	20,192	20,633	生産前月対比
産業機械器具用	121,327	7,540	111,173	6,836	9,289	8,043	122
繊維機械器具用	—	—	—	—	—	—	出荷前月対比
鉄道および車輛用	28,038	2,025	28,038	2,025	—	—	124
電気および通信機器用	26,519	1,898	26,519	1,898	—	—	在庫前月対比
農水産機器用	—	—	—	—	—	—	105
港湾および船舶機器用	—	—	—	—	—	—	
雑機械器具用	6,451	496	4,251	331	2,200	—	
日 用 品	10,213	707	5,355	310	2,703	12,590	
鑄型および鑄型定盤	6,000	180	—	—	6,000	—	
ロ ー ル	—	—	—	—	—	—	
そ の 他	1,228	89	1,228	89	—	—	

### 鉄鉄鑄物の推移



銅合金鑄物の推移



銅合金鑄物

用途別	生産	
	重量 kg	金額 千円
総数	25,931	12,938
産業機械器具用	2,477	1,319
電気および通信機器用	9,361	4,871
鉄道および車輛用	1,968	950
港湾および船舶機器用	2,085	1,217
軸受メタル	1,146	662
管継手	—	—
バルブコック	8,321	3,636
建築用	51	33
日用品	—	—
その他	—	—
対象工場数	7	生産前月対比 III

軽合金鑄物

用途別	生産	
	重量 kg	金額 千円
総数	4,609	1,995
産業機械器具用	1,720	698
繊維機械器具用	—	—
鉄道および車輛用	1,215	568
電気および通信機器用	1,408	644
精密機器用	206	63
農水産機器用	—	—
日用品	—	—
その他	60	22
対象工場数	5	生産前月対比 124

※本表の工場は下記の定義にもとずいたものである。

鉄鉄鑄物については従業員10名以上、銅合金鑄物および軽合金鑄物については従業員5名以上の工場が調査の対象である。

# 織 維 部 門

(昭和31年7月度分)

(調査企画課商工調査係)

## 概 況

### 織 物

綿織物は夏期における需要期も終つたが、引続きその需要衰えず生産高は前月度より約1%の増加となつている。

絹人絹織物は現在のところ秋冬物の生産は活発ではないが漸次増加の傾向を見せている。

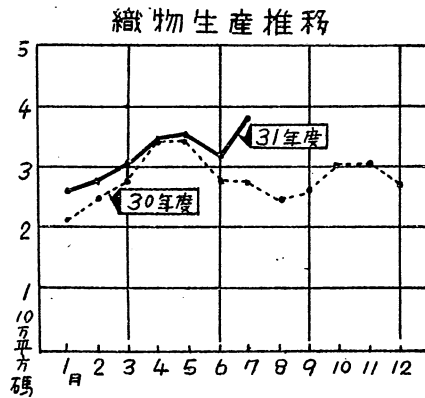
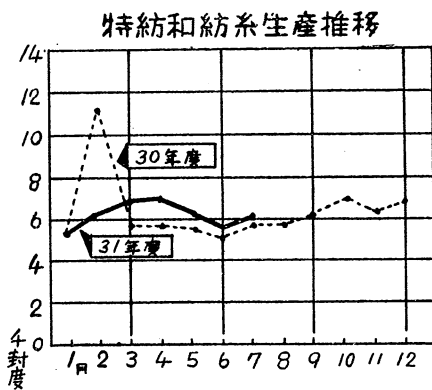
和紡織物は足袋底がおもな製品であるので需要期に向い前月度より生産高で約16%、引渡高で約10%の増加となつて

### メリヤス製品、縫製品

秋冬物の生産に入り増加の傾向を示し、作業服、制服の引渡高増加が目立っている。

### 製 綿

夏季は消費者の購買量が多く、生産は活発で前月度より約27%増加、引渡高においても約22%増加となつている。



### (1) 対象工場数

業 種	特紡和紡系	綿 織 物	絹 織 物	メリヤス製品	雑織維製品	縫 製 品	製 綿
対 象	7	17	315	10	3	19	9
操 業	7	17	312	10	3	14	9
休 止	—	—	—	—	—	5	—

(2) 生産及び出荷状況

部門別	品目別	単位	生産高		引渡高		月度末在庫高	
			当月度	前月100対比	当月度	前月100対比	当月度	前月100対比
紡績	計	封度	61,925	107	63,600	109	3,832	70
	落綿糸	〃	10,500	24	10,400	24	500	59
	特紡糸	〃	41,400	766	41,650	771	325	260
	和紡糸	〃	10,025	115	11,550	119	3,007	66
織物	織物計	平方碼	373,899	111	341,531	110	168,346	125
	綿織物	〃	170,668	101	170,086	114	87,932	102
	絹織物	〃	52,287	103	22,335	52	53,628	227
	絹紡織物	〃	4,106	101	3,641	90	4,706	111
	和紡織物	〃	113,087	116	109,943	110	21,511	117
	特紡織物	〃	—	—	—	—	—	—
	スフ織物	〃	—	—	—	—	—	—
	人絹織物	〃	—	—	—	—	—	—
メリヤス製品	合成繊維織物	〃	33,751	206	35,526	251	569	24
	メリヤス生地	封度	3,158	96	3,449	—	2,237	88
	製品計	打	10,965	115	19,816	94	12,947	91
	肌着	〃	1,700	94	1,800	91	955	91
	外衣	〃	139	116	139	116	—	—
	手袋	〃	7,487	116	16,765	91	9,287	84
雑織維製品	靴下	〃	1,639	139	1,112	211	2,705	124
	計	封度	2,960	122	3,019	123	4,336	169
	漁網	〃	1,040	68	1,310	81	1,446	107
	漁具糸	〃	1,920	213	1,709	205	1,890	156
縫製品	学校服	着	561	44	601	43	987	96
	作業服	〃	6,212	195	6,222	192	77	89
	制服	〃	2,481	132	2,481	132	—	—
	乳児および子供服	〃	536	80	510	71	599	105
	既成服	〃	349	23	85	6	684	163
綿	中衣・肌衣	点	65,976	130	55,451	102	28,693	158
綿	綿	封度	179,479	127	147,238	122	120,857	135

★本表は、生産動態統計調査規則に定められている繊維工場を調査対象としたものであるが、特紡糸和紡糸以外の紡績工場および抽出調査工場は含まれていない。

# 雑貨部門

(昭和31年7月度分)

## 概況

### 金属製がん具

今月の生産数は前月を129%上回り、しかも100%出荷されるという状況であつた。

### 革靴

今月の生産数は、前月より21%の増加が見られたが、出荷数においては2%の減少であつた。これは革靴外のビニール、ズック製靴の需要期にあたるため昨年も見られた6～8月夏期の革靴の生産、出荷減の結果と思われる。

### 漆器

今月の生産数は前月より11%の増加があつたが出荷においては15%の減少であつた。これは事業所数の約半数操業という夏期の需要減少に伴う結果と思われる。

### 建築用コンクリートブロック

これは生産動態統計調査規則の一部改正によつて今月から県において調査することになつたものである。

建築用コンクリートブロックは日本工業規格(JIS)による生産品であり、土台ブロックその他道路用ブロック等は含まれない。

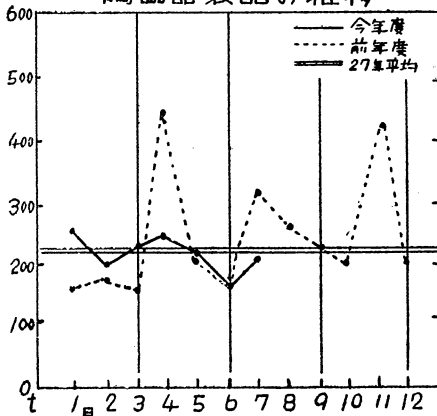
### 陶磁器

今月の生産高は前月生産を22%上回つた。グラフに示されたとおり6～8月までは比較的農閑期になるので本県主要産地である真壁、笠間両地区の生産出荷の増加によるものと思われる。

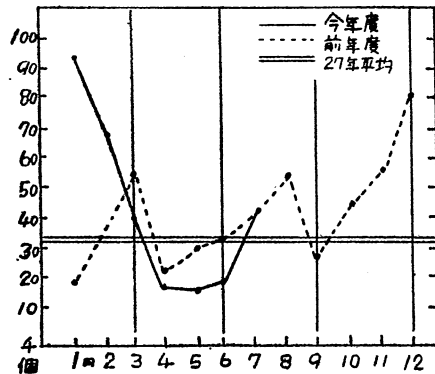
### 赤れんが

今月から調査単位を重量から個数に改められたので、前月対比は不明であるが、約100%の増加を予想される。

陶磁器製品の推移



玩具製品の推移



業 種	区		生産数量				出荷数量				月末在庫 数量	事業所 数 (操業)	
	製 品 名	分 位	数量	前月		金額	国内		輸出				
				対比	金額		数量	前月	金額	数量			前月
数量	対比	金額	数量	対比	金額	数量	対比	金額					
	金属製がん具	個	46,416	% 229	千円 1,704	18,528	% 578	千円 485	27,888	% 163	千円 1,219	—	3(3)
革 靴	総数	個	800	115	1,423	740	98	1,399	—	—	—	716	5(5)
	男子総革靴	〃	672	121	1,172	609	97	1,158	—	—	—	500	
	婦人〃	〃	114	90	231	99	101	200	—	—	—	211	
	その他靴	〃	14	114	20	32	11	41	—	—	—	5	
漆 器 (木製)	総数	個	1,575	118	422	1,575	85	422	—	—	—	97	13(6)
	食器類	〃	280	—	43	280	—	43	—	—	—	25	
	容器類	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	食卓子・膳・盆類	〃	1,245	140	374	1,245	140	374	—	—	—	70	
	その他	〃	50	200	5	50	200	5	—	—	—	2	
建 築 用 コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク	総数	個	17,810	—	745	10,367	—	421	—	—	—	34,673	4(4)
	A { 基	〃	689	—	24	—	—	—	—	—	—	5,353	
	異	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	120	
	小	〃	689	—	24	—	—	—	—	—	—	5,473	
	B { 基	〃	13,885	—	604	9,462	—	385	—	—	—	19,731	
	異	〃	215	—	9	189	—	7	—	—	—	426	
	小	〃	14,100	—	613	9,651	—	392	—	—	—	20,157	
張壁用ブロック	〃	3,021	—	108	716	—	29	—	—	—	9,043		
陶 磁 器	総数	疋	202,592	122	17,205	190,835	112	17,040	—	—	—	123,468	29(28)
	電気用品 { 特別高圧用碍子	〃	29,595	70	8,681	29,595	70	8,681	—	—	—	—	
	高圧用碍子	〃	3,155	129	3,547	3,155	129	3,547	—	—	—	—	
	低圧用碍子	〃	2,217	97	2,625	2,217	97	2,625	—	—	—	—	
	家庭用品	〃	119,501	122	1,775	111,128	110	1,644	—	—	—	115,268	
	衛生用品	〃	46,500	300	491	42,900	260	455	—	—	—	8,000	
	その他	〃	1,624	27	86	1,840	29	88	—	—	—	200	
赤れんが	個	195,000	—	960	179,000	—	880	—	—	—	80,000	4(3)	

※対象工場数、生産数量及び出荷数量において2以下の事業所については公表を禁じられているので、金属洋食器、がらす製品は除外した。

がん具、革靴、陶磁器は5人以上の事業所、漆器、コンクリートブロック、赤れんがは全事業所である。